**予約不要**

***「支援を必要とする」子どもとその状況をどう考えるか－発達障害研究の今－***

**～滝坂 信一 氏による発題と討論～**

地域貢献特別公開セミナー＆日本質的心理学会大会外研究会企画

共催：挑戦的萌芽研究科研費「特別支援教育のﾋﾞﾃﾞｵｴｽﾉｸﾞﾗﾌｨｰ－発達障害児のニーズはどのように把握されるか－」

日 時：2009年11月28日（土）　13：30～15：00

**講師：滝坂　信一氏（東京農業大学バイオセラピー学科教授）**

（前 国立特殊教育総合研究所　肢体不自由教育研究部　総括主任研究官）

【プログラム】　13:00～　　　 受付開始

13:30 ～ 14:20 滝坂氏 発題

14:20 ～ 14:35 ｺﾒﾝﾃｰﾀによるコメント

講演要旨

他者の姿をみて「支援を必要としている」や「支援ニーズがある」ということは、「感じてとらえる」ことはできても「理屈でとらえる」ことはそう簡単なことではないと思える。実際に関わりをもつことはさらに容易ではない。場合によっては、当事者は全く困っていなかったり、困ってはいてもかかわりは余計なお世話であったりする。この現場では、いつも「支援が必要であるに違いない」とする側のあり方が逆照射されることになる。今概念が普及しつつある「発達障害」に関してもこのことが言えると感じる。私たちは多様な子どもたちの姿にどう向き合い、共に生きたらよいのか。

14:35 ～ 15:00 フロアを交えた討論

場 所：徳島大学総合科学部全学共通教育棟４号館２階201



2009/9/18

コメンテータ：山本　智子氏（臨床発達心理士）

資料代：日本質的心理学会会員及び科研費メンバー　無料

問い合わせ先：徳島大学大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部所属、総合科学部併任

准教授　樫田　美雄　まで。

TEL 088-656-9512　　E-mail : kashida@ias.tokushima-u.ac.jp

**※　研究のための録音、録画、撮影があることを予めご了承ください。**

発達障害当事者及び家族　300円

その他の参加者　1,000円

2009/11/13作成

※ 駐車場はありますが、なるべく公共交通機関にてご来学ください。